天王の橋渡し

～神に至るみち。天王通りを経てこその津島神社参拝～

両側には商店が軒を連ね、行き交う活気にあふれていた天王通り。

しかしすでに空き店舗が多くを占め、さらに高層マンション化、駐車場化が進んでおり、往時の商店街としての機能はほとんど失われている。

マンション建設等の通り沿いの機能の変化や、本町通りをはじめとした小路・町屋の修景、小路めぐりといった活動や天王川公園等、周辺の魅力を活かしながら、新たな住民をとりこみつつ、暮らす人・訪れる人が一緒になって、小さな仕掛けとともに実験的・フレキシビリティに津島神社へと向かう参道として、**天王通りの存在感**を達成する。

コンセプト図

津島駅から津島神社までの架け橋となるための3つの要素

ファーストインプレッション
神の駅
- 駅東～西との通路の修景
- 参道の起点としての駅前広場づくり
- 高架下活用の市民・来訪者スペース
- 新たな住民を取り込む神の駅団地

暮らし・コミュニティの充実、回遊性
神のみち
- 歴史ある小路へ誘う7つの辻庭
- 長屋減築によるモザイク的な神庭の配置
- 寝処、信長もし処、おやすみ処の創出
- 周辺の魅力と共に巡る「神バス」の運行

ディープインプレッション
神の杜
- 津島神社と一体となった、参道ヴィスタをきかせた絵になる場所づくり
- 天王川公園と神社をつなぐ古の松みちづくり
- 名所化→観光施設の充実

天王通りを経て向かうからこそ参拝が楽しくなる仕掛けづくりの3つの要素

空間の体験
両側町としてのスケールの性格を残したまま、暮らすひと・働くひと・訪れるひとが交わる通りとしての**再興**

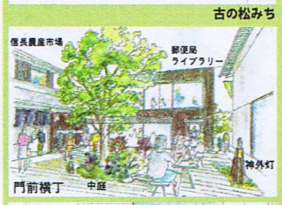
文化の体験
辻に鎮座する「辻神様」、店舗に飾る「窓神様」など神の宿るみちの **演出**
津島に伝わる固有の文化の **再生**

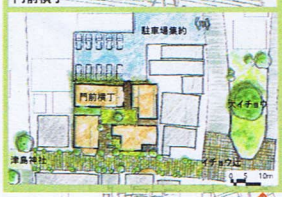
時間の体験
まちめぐり・宿泊観光を促す、おやすみ処や提灯ロードなど、夜の魅力の **新興**

エリアの具体アクションプラン

神の杜エリア

歩行者優先道路として、門前町にふさわしい通りと天王川公園と神社を結ぶ通りの景観改修を促進。裏側に駐車場を集約し、門前横丁を創出。





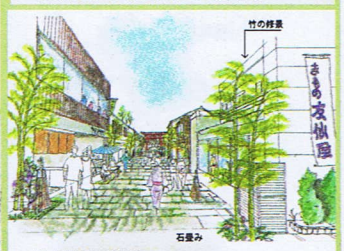
神の杜エリア景観まちづくり団体　重点地区として推進

神の杜エリアの特定景観計画区域への指定計画

津島神社へのビスタ（眺望）を構成する重要な地区として、「神の杜エリア」として特定景観形成地区に指定。（街区再構計画、デザインガイドラインの策定）

「神の杜エリア景観形成協議会」の設定

- ○景観形成基準、景観協定の締結
- ○街区再構築モデルの検討と実施
  - ・ファサード改修、ミニ広場空間の創出と活用
  - ・地区の実情に合わせた共同建替えによる建物更新の推進
  - ・低未利用地（駐車場・空地の集約化）による施設の再配置 → 門前横丁



静かな暮らしの門前町。
着物で歩く姿が似合う通り。

参道ヴィスタ

エリアの具体アクションプラン

神の駅エリア

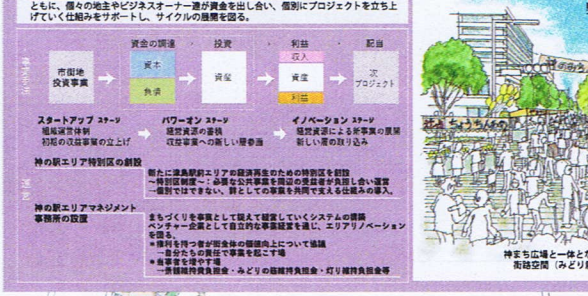
駅を降り立てば、参道の雰囲気をもつ神まち広場が出迎え、神の駅団地と通りが一体となった緑豊かな交流筋へと流れるように誘う。

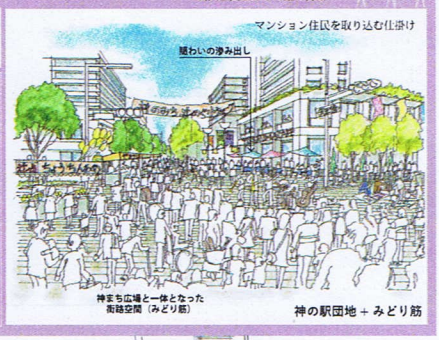
神まち広場

昔は道はみんなの居場所だった
～公共空間としての道の再生～

神の駅エリアマネジメント　連続的な「まちの進度」の形成

神の駅団地や広場の創出、通りの景観修景等によりまちを更新しながら、来街動機・定住動機を創出し、来街者や通行量の増加を促すことで、地区内の個別の事業活動を促進するとともに、個々の地主やビジネスオーナー達が資金を出し合い、個別にプロジェクトを立ち上げていく仕組みをサポートし、サイクルの醸成を図る。





神の駅団地 + みどり筋

全体計画図

神パスの運行

駅～神社を結び、町方文化・歴史ある小路・天王川公園を巡る"神のみち周遊ミニバス"
～車で出かけるよりも便利で楽しい津島神社参拝へ～

津島神社から天王川公園へ　　提灯辻から天王川公園へ

日本三大提灯祭りのアピール「提灯辻・提灯ロード・提灯広場」

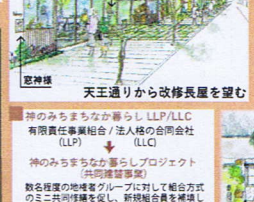
提灯ロード実行委員会　小さな仕掛け

「提灯ロード実行委員会」を観光案内旅館や飲食店舗で組織し、提灯貸出等、夜は提灯を持って散策することを推進し、行き交う人でまちの賑わいを創出する。

～みちに浮かぶ提灯～
EL液晶パネル蓄電サイン

神庭

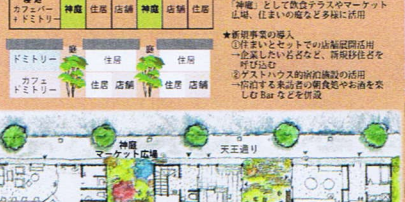
長屋減築改修によるモザイク的な緑の創出
"寝処・信長もし処・おやすみ処"の創出



天王通りから改修長屋を望む

通りに面する空き店舗になった長屋を減築しながら、緑の空間・暮らしの充実のための空間を増やし、「少しずつ変えられるところから変えていく」形での更新を図り、使い続けていく。

長屋減築改修プラン例



☆きず家を含む4軒長屋

減築することで、耐震補強や省エネ機能の強化＋外部空間の充実

★減築部分
「神庭」として飲食テラスやマーケット広場、住まいの庭など多様に活用

★新規事業の導入
①住まいとセットでの店舗展開活用
→企業したいお客さと、顔見知住者を呼び込む
②ゲストハウス的宿泊施設の活用
→招待する来訪者の朝食処やお酒を楽しむBarなどを併設

神のみちまちなか暮らし LLP/LLC

有限責任事業組合（LLP）/ 法人格の合同会社（LLC）
↓
神のみちまちなか暮らしプロジェクト
（共同建築事業）

数名程度の地権者グループに対して組合方式のミニ共同住宅を促し、新規組合員を補填しながら、住み暮らし続けるまちを提案する。

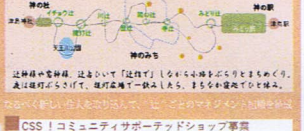
■建設事業
（設計者選定・調査設計・権利変換・資金計画）
■運営事業
（入居者募集・テナント誘致・組合活動）

1F平面プラン S=1/200

エリアの具体アクションプラン

神のみちエリア

遊歩空間の充実と、天王通りから小路の雰囲気を伺いしる七つの辻庭・新たな交流空間を創出し、流れるように小路とつないで、回遊性を高めながら、津島神社まで楽しく誘う。



辻神様や窓神様、辻占いで「辻作り」しながらお神輿をかついでまちめぐり。夏は提灯がともされて、提灯広場で一休みしたり、まちなか宿泊でひと味。

なかなか新しい店主を迎えるのは難しい。ビジネスのマネジメントも問題を抱える。

CSS！コミュニティサポーテッドショップ事業

～コミュニティで買い支える店舗～

1 廃辺の住民で話し合って、更新する長屋に欲しい機能や欲しい業種を決定！（パン屋がいいな・カフェが欲しい　etc）
外のマーケットにリーチできる幅広い業種も。

2 職種を限定して募集・誘致（若者起業や地域特殊商業を支援）

天王通りサポートマネージャーの公募

現存組織		サポートマネージャー
津島まちめぐりまちなか再生機構（まちめぐり組織機構 DMO） つしままち活性化委員会　etc	+	津島市に新規付き定住して、事業推進に専念する専門スタッフ

↓

CSS事業による新規出店の実現・まちづくり事業の展開